Panasonic®

取扱説明書

保管用

施工説明書別添付

住宅用照明器具（FreePaポーチライト）

品番 LGWC80201LE1（プラチナメタリック） LGWC80202LE1（シルバーグレーメタリック） LGWC80203LE1（オフブラック）

お客様へ　このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（1ページ）を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

工事店様へ　施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

区分	内容
⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（下記は図記号の一例です。）

図記号	内容
	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

必ず守る

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

禁止

●アルカリ系洗剤は使用しない
強度低下により破損し、落下するおそれがあります。

⚠ 注意

必ず守る

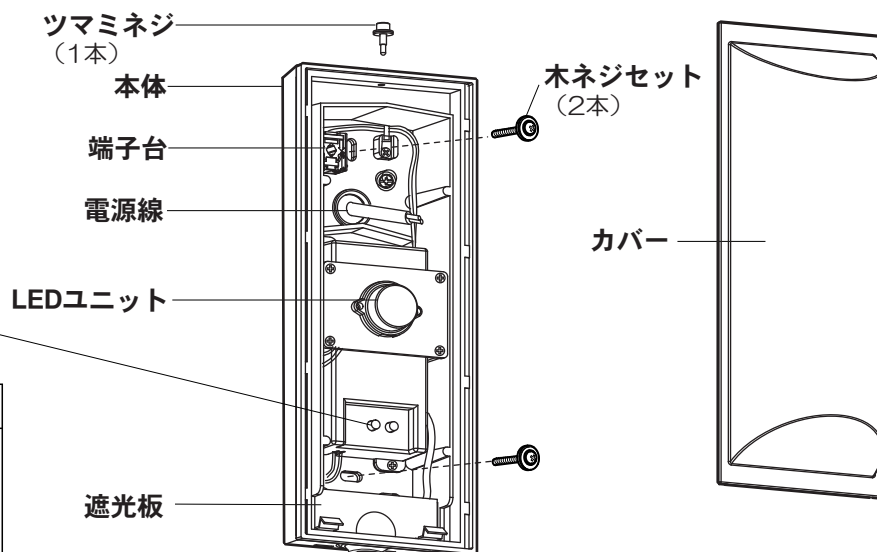
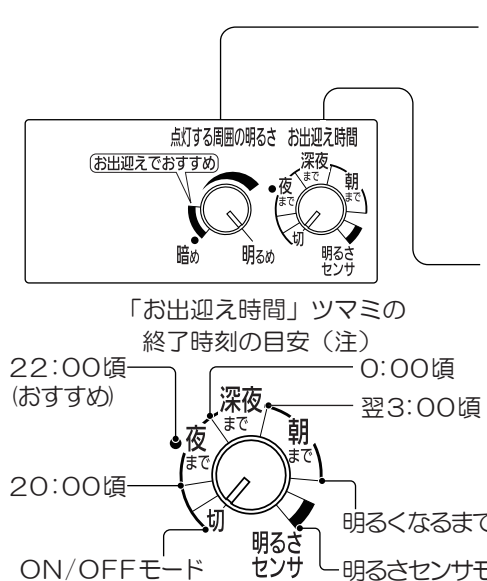
●照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
◎1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

必ず守る

●器具の取り外しは販売店、工事店に依頼する
器具の取り外しには資格が必要です。

●お手入れの際は電源を切る
通電状態で行うと、感電の原因となることがあります。

各部のなまえとはたらき

各部のなまえ

調整ツマミのはたらき

●点灯する周囲の明るさツマミ

周囲がどれくらい暗くなったら
お出迎え点灯が始まるか（お出迎えモード時）
人が近づいたときに点灯させるか（ＯＮ／ＯＦＦモード時）
点灯させるか（明るさセンサモード時）

・右に回すほど、明るいうちから動作するようになります。
・右いっぱいに回すと、周囲の明るさに関係なく動作するようになります。

●お出迎え時間ツマミ

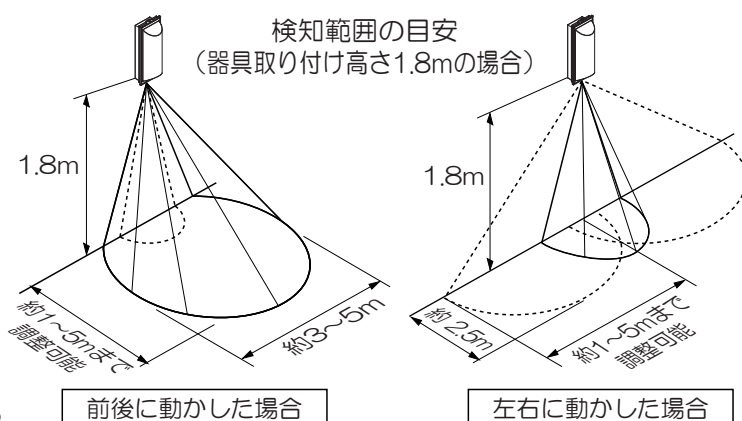
・お出迎えモード（☞ 3，4 ページ参照）で使用時、お出迎え点灯の終了する時刻を調整します。
２０時頃から翌朝明るくなるまで調整できます。（左図参照）

・ON/OFFモード（☞ 3，5 ページ参照）で使用する場合は「切」にします。

・明るさセンサモード（☞ 3，6 ページ参照）で使用する場合は「明るさセンサ」にします。

（注）時刻は目安です。地域や天候により、設定時刻より１時間前後のずれが生じることがあります。

センサの検知範囲

●センサの検知部を動かして、検知範囲を調整できます。（センサの検知部は全方向に約２０度動きます）
●器具の取り付け高さ１.８ｍ（標準）～2.5mの間では、検知範囲は変わりません。

ご注意

●この器具のセンサは、熱源の温度変化を動きとしてとらえます。そのため、動物、自動車など人以外の動きも検知して照明が点灯する場合があります。
また、静止状態の人などは検知しない場合があります。
●検知範囲は気温、服装、移動速度、進入方向、体温、器具の取り付け高さや傾きなどにより変化します。
●夏場など、気温が体温に近い状態になると、温度変化が小さいため検知しない場合があります。
●センサの性能上、器具に向かってまっすぐ近づいた場合、器具の近くまで近づかないと検知しないことがありますが、器具の故障ではありません。

使いかた

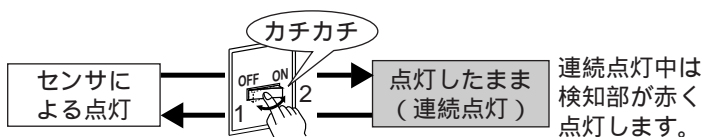
センサによる点灯

●**壁スイッチは常時ＯＮで使用してください。**
センサのはたらきにより、自動的に点灯、消灯します。
●**ご使用前に、使いたい点灯動作に合わせて、器具本体に内蔵している調整ツマミを設定してください。**
３種類の使い方が選べます。

お出迎えモード の動作説明

調整ツマミの設定方法 ☞ ４ページ

昼間	夜間				
消灯	暗くなると自動的にほんのり点灯（お出迎え点灯）			人が近づくと点灯	
消灯	周囲が暗くなると自動的にほんのり点灯。（約20％の明るさで点灯）	人が近づくと、100％の明るさで点灯。人がいなくなって約1分後、ほんのり点灯に戻ります。	設定時刻になると自動的に消灯。	その後は、人が近づくと100％の明るさで点灯。	人がいなくなって約1分後、消灯。

人がいないときも点灯したままにする（連続点灯）

●**切り替えかた**
壁スイッチがＯＮの状態から素早く（約２秒以内に）ＯＦＦ→ＯＮにする

●**センサによる点灯に戻す**
再度、壁スイッチがＯＮの状態から素早く（約２秒以内に）ＯＦＦ→ＯＮにする

●壁スイッチ１個で２台以上のセンサ照明器具を使用しないでください。点灯状態が、同時に切り替わらない場合があります。

メモ

●周囲が暗いときだけ、点灯状態を切り替えることができます。
●連続点灯のままにしていても、朝になって周囲が明るくなると自動的に消灯します。
再び暗くなるとセンサによる点灯に戻ります。
●日中も暗い場所や天候の影響で周囲が暗い場合、朝になっても消灯しないことがありますが、最長１５時間でセンサでの点灯に戻ります。
●約２秒以内の短い停電が起こった場合には、意図せず点灯状態が切り替わることがあります。
●周囲が明るいときにセンサ部分を手で覆うなどして点灯させた場合、点灯後にセンサ部分から手を離しても、点灯開始から約２時間は消灯しません。消灯させる場合は一旦壁スイッチをOFFにしてください。

調整ツマミを設定する　お出迎えモードで使用する場合

お出迎えモード の動作説明

調整ツマミの設定方法　以下の手順で設定してからご使用ください

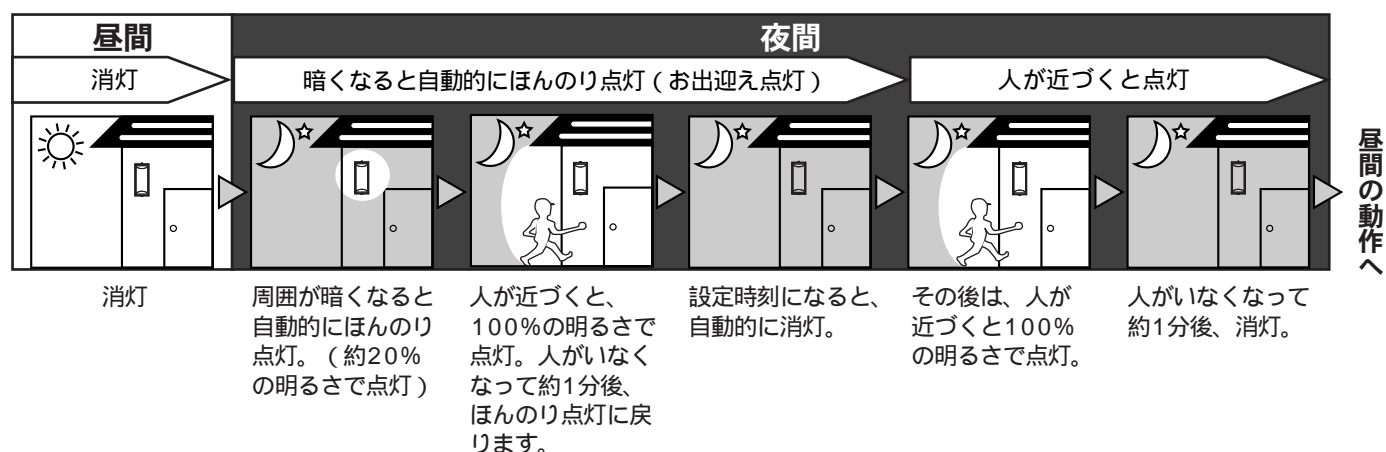
1 壁スイッチをOFFにする

2 カバーを取り外す

☞ 2ページ
「各部のなまえとはたらき」参照

3 「点灯する周囲の明るさ」ツマミで **どれくらい周囲が暗くなったら、お出迎え点灯が始まるか**を設定する

●明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちからお出迎え点灯が始まります。

（注）右いっぱいに回した状態で使用しないでください。「お出迎えモード」が正常に動作しません。

4 「お出迎え時間」ツマミを **お出迎え点灯の終了時刻**を設定する

●上図の時刻は目安です。地域や天候により、設定時刻より１時間前後のずれが生じることがあります。

5 カバーを取り付ける

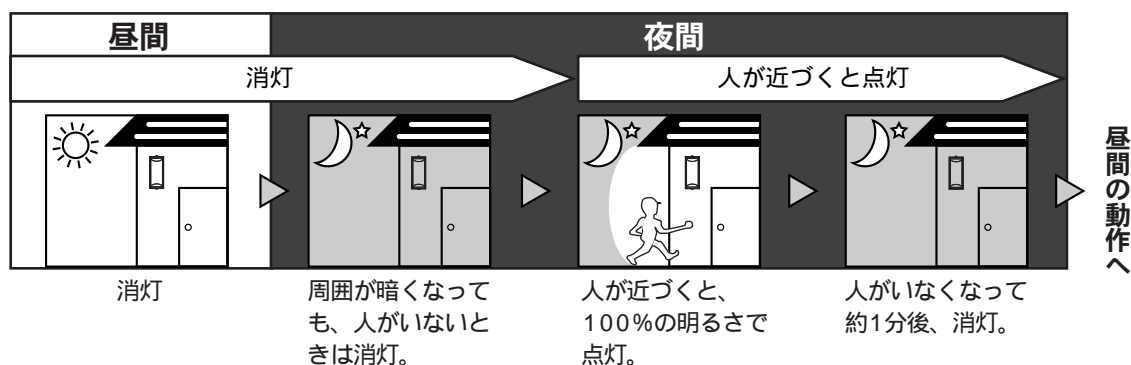
☞ 2ページ
「各部のなまえとはたらき」参照

6 壁スイッチをONにする

➡ 壁スイッチをＯＮにした直後は、周囲の明るさに関係なく、約40秒間点灯します。

ご注意

●壁スイッチをＯＮした初日は、手順４で設定した時刻に関係なく、お出迎え点灯は約４時間で終了します。翌日より設定した時間通り終了します。

●壁スイッチは、常時ＯＮでお使いください。
壁スイッチをＯＦＦにすると、再びＯＮにした初日はお出迎え点灯は約４時間で終了します。

調整ツマミを設定する　ON／OFFモードで使用する場合

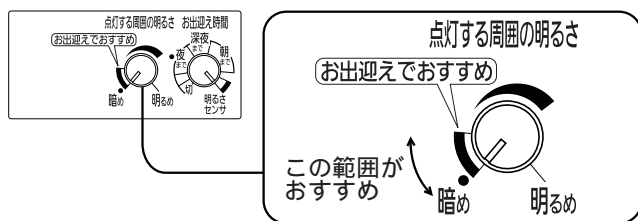
ON／OFFモード の動作説明

調整ツマミの設定方法　以下の手順で設定してからご使用ください

1 壁スイッチをOFFにする

2 カバーを取り外す

☞ 2ページ
「各部のなまえとはたらき」参照

3 「点灯する周囲の明るさ」ツマミで **どれくらい周囲が暗くなったら、人が近づいたとき点灯させるか**を設定する

●明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちから点灯が始まります。

（注）右いっぱいに回した状態で使用しないでください。「ON/OFFモード」が正常に動作しません。

4 「お出迎え時間」ツマミを **「切」** に設定する

点灯する周囲の明るさ　お出迎え時間
お出迎えでおすすめ
暗め　明るめ

お出迎え時間
深夜まで
夜まで
朝まで
切
明るさセンサ
左いっぱいに回す

5 カバーを取り付ける

☞ 2ページ
「各部のなまえとはたらき」参照

6 壁スイッチをONにする

➡ 壁スイッチをＯＮにした直後は、周囲の明るさに関係なく、約40秒間点灯します。

●壁スイッチは、常時ＯＮでお使いください。

調整ツマミを設定する　明るさセンサモードで使用する場合

明るさセンサモード　の動作説明

調整ツマミの設定方法　以下の手順で設定してからご使用ください

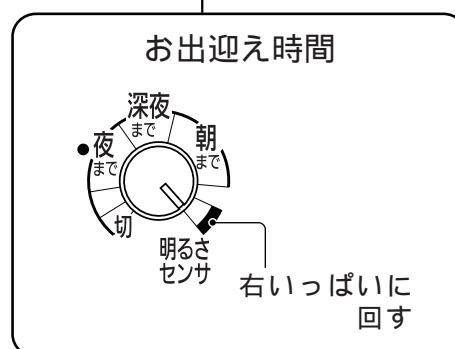
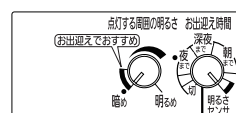
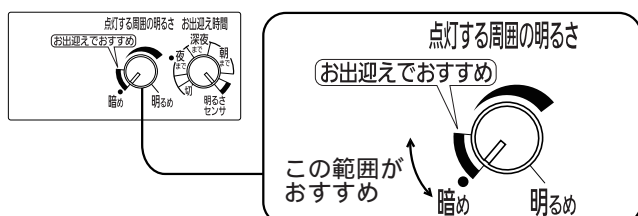
1 壁スイッチをOFFにする

2 カバーを取り外す

☞ 2ページ
「各部のなまえとはたらき」参照

3 「点灯する周囲の明るさ」ツマミで **どれくらい周囲が暗くなったら、点灯が始まるか**を設定する

●明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちから
　点灯が始まります。

4 「お出迎え時間」ツマミを **右いっぱいに回し「明るさセンサ」** に設定する

5 カバーを取り付ける

☞ 2ページ
「各部のなまえとはたらき」参照

6 壁スイッチをONにする

➡ 壁スイッチをＯＮにした直後は、
周囲の明るさに関係なく、約40秒間
点灯します。

●壁スイッチは、常時ＯＮでお使いください。
●周囲が明るいときにセンサ部分を手で覆うな
　どして点灯させた場合、点灯後にセンサ部分
　から手を離しても、点灯開始から約２時間は
　消灯しません。消灯させる場合は一旦壁スイ
　ッチをOFFにしてください。

お手入れについて　電源を切って、光源やその周辺が冷めてから行ってください

●明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1度程度）に清掃してください。
●汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認 シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因になります。

ご使用上に関するお知らせ　故障や異常ではありません

【 器具自体の留意点 】

●点灯中や消灯直後、プラスチック伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
●LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
●LEDが点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店、または別紙お客様相談窓口にご相談ください。
●LED光源は、通常のランプのようにお客様自身でのお取替えはできません。
●一般屋外仕様ですので、海岸隣接地帯では、塩害により短期間で錆が発生するおそれがあります。

【 周 囲 の 影 響 】

●器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
●器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなることがあります。

仕 様

品番	使用電圧	周波数	消費電力	入力電流	LED	使用環境
LGWC80201LE1	AC100V	50/60Hz共用	5.2W（センサ待機時0.2W）	0.09A	電球色	屋外用
LGWC80202LE1						
LGWC80203LE1						

●LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは、異なります。）
光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

保証とアフターサービス　よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電　話　（　　）　ー
お買い上げ日　　年　　月　　日

●**保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。**

●**保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。**

＊修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

●**アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または別紙お客様ご相談窓口にお問い合わせください。**

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●**製　品　名**　住宅用照明器具
●**品　　番**　□LGWC80201LE1 □LGWC80202LE1 □LGWC80203LE1
☑ 器具のラベルをご参照していただき、品番にチェックをしてください。
●**故障の状況**　できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、安定器・LED電源については3年間です。

保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。

※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年

＊当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

故障かな？と思ったら　下表に従って点検してください

現　象	考えられる原因	処　置	参照ページ
センサの検知範囲に人がいないのに点灯している （検知部が赤く点灯している）	壁スイッチを意図せず操作して、連続点灯に切り替わっている	壁スイッチを素早くOFF→ONにすると、センサでの点灯に戻ります。 （検知部が赤く点灯しているのが消えます）	☞ 3ページ 「人がいないときも点灯したままにする（連続点灯）」
	短い停電により、意図せず連続点灯に切り替わっている		
センサの検知範囲に人がいないのに点灯している （検知部が赤く点滅している）	電源を投入した直後である	電源を投入した直後、約40秒間は周囲の明るさに関係なく点灯します。	―
	停電から回復した直後である		
センサの検知範囲に人がいないのに点灯している （検知部は赤く点灯していない）	検知範囲に人以外の熱源がある 例）エアコンの吹き出し口、風などでよく揺れるもの、車の熱やヘッドライト、動物、雨、雷など	センサは、熱源の温度変化を動きとしてとらえます。そのため人以外の熱源でも点灯する場合があります。 （故障ではありません）	☞ 2ページ 「センサの検知範囲」
	お出迎え時間ツマミが「明るさセンサ」になっている（明るさセンサモードになっている）	お出迎え時間ツマミを「明るさセンサ」以外の位置にする。	☞ 2ページ 「調節ツマミのはたらき」
センサの検知範囲に人がいるのに点灯しない	壁スイッチがOFFになっている	壁スイッチをONにする。	―
	点灯する周囲の明るさツマミで設定した明るさより、周囲が明るい	点灯する周囲の明るさツマミを「明るめ」方向に回して調整する。	☞ 2ページ 「調節ツマミのはたらき」
	人が静止している	静止している人は検知しません。	☞ 2ページ 「センサの検知範囲」
人が近づいても検知しにくい	検知範囲が適切でない	検知範囲を調整する。	☞
	検知部に汚れや水滴などが附着している	検知部をやわらかい布などでふく。	☞ 7ページ 「お手入れについて」
	検知しにくい条件となっている	故障ではありません。	☞ 2ページ 「センサの検知範囲」
お出迎え点灯が終了時刻を設定した時間より早い／遅い （お出迎えモードの時）	天候により、周囲が暗くなる時刻が、通常より早かった／遅かった	センサの性能上、天候によりお出迎え時間の終了時刻がばらつきます。	☞ 2ページ 「調節ツマミのはたらき」
	電源を投入した初日である	電源を投入した初日は、お出迎え時間は約４時間で終了します。 翌日より設定した時刻に終了します。 （壁スイッチは常時ＯＮで使用ください）	☞ 4ページ 「調節ツマミを設定する」 ご注意 欄
周囲が暗くなっても、点灯（お出迎え点灯）しない	点灯する周囲の明るさツマミで設定した明るさより、周囲が明るい	点灯する周囲の明るさツマミを「明るめ」方向に回して調整する。	☞ 2ページ 「調節ツマミのはたらき」
	お出迎え時間ツマミが「切」になっている（ON/OFFモードになっている）	お出迎えモードで使用する場合は、お出迎え時間ツマミを「切」以外にします。	☞ 4ページ 「調節ツマミを設定する」
周囲が明るいのに、点灯（お出迎え点灯）する	点灯する周囲の明るさツマミが「明るめ」になっている	点灯する周囲の明るさツマミを「暗め」方向に回して調整する。	☞ 2ページ 「調節ツマミのはたらき」
	器具の設置場所が昼間でも暗い		

上記の処置を行っても現象が続く場合	①電源をいったん切る ②約10秒以上経ってから再び電源を入れる

●上記の点検でなお異常のある場合には、ただちに電源を切り、ご購入の販売店、工事店、別紙ご相談窓口にご相談ください

パナソニック株式会社　インテリア照明ビジネスユニット
〒571−8686 大阪府門真市門真1048
© Panasonic Corporation 2013